

## 公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	びーと日の出教室		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 30日		～ 2024年 12月 12日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19名	(回答者数) 8名
○従業員評価実施期間	2024年 11月 30日		～ 2024年 12月 12日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 26日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	5領域に沿った活動や課題を取り入れた療育を提供している。	毎月5領域を意識しながら新しい活動を取り入れている。	利用者の興味や得意なことを把握し、活動内容を工夫していく。
2	室内が広すぎない為、目が行き届きやすく、安心して過ごせる環境を整えている。	室内で過ごす時のルールを明確に伝えることで、安全面への配慮を行う。また、話すときの声の大きさを数字やグラフで見分けるようにしている。	怪我やトラブルが発生しないよう、職員一人ひとりが全体へ目を配るよう意識を高めていく。
3	職員間で利用者の情報共有ができており、利用者一人ひとりに沿った療育を検討している。	朝のミーティングや送迎後等で情報共有を行い、前日や当日の利用者の様子を把握し、無理のない範囲で可能な療育を提供している。	職員間での話し合いをより密に行う。また、利用者一人ひとりにより良い療育が提供できるように、保護者とも情報共有を密に行い、利用者自身についてより深く把握できるようにする。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	収納スペースが少なく、物が散乱しやすい。	職員一人ひとりが綺麗に保とうという意識を共通して持つことができていない。 収納の仕方を工夫する必要がある。	使う物と使わない物を分別し、整理整頓をこまめに行う。 職員一人ひとりが事業所内を綺麗に保つ意識を持ち、意見を共有する。
2			
3			